

RI第 2820 地区

# 水海道ロータリークラブ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

## 2011-2012年度 テーマ

### 相互の理解と 地域との つながり

2011-2012 年度 RI会長  
カルヤン・パネルジー

次回例会予定 8月3日 ツウンバ派遣学生挨拶  
8月10日 会員卓話

VOL. 49 No.4(通算No. 2285)

2011年7月27(水)例会プログラム

点 鐘  
ロータリーソング  
ビジター紹介  
出席報告  
SAA報告  
諸 報 告  
幹事報告  
会長挨拶  
地区研究会報告



「グラジオラス」

写真提供:和久事務局

2011-2012年度

会長 大塚 令 昌

幹事 齋藤 広 巳

創立 1963年9月25日

《例 会 場 ・ 例 会 日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790  
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎ 0297-22-1251

《事 務 所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386  
釜久ビル 3F

Tel.0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail [mitsu-rc@lapis.plala.or.jp](mailto:mitsu-rc@lapis.plala.or.jp)

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

## THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.49 No.3 (No.2284) 7月20日(水)晴れ (司会 熊谷 昇副委員長)

本例会での主な事項

☆会長挨拶

☆2011-2012年度 各委員会事業計画発表

### 表彰

国際ロータリー第2820地区より

35年100%出席 鈴木邦彦会員



2010-2011年度100%出席

青木(清)会員、青木(正)会員、飯塚会員、石塚(克)会員、石塚(幸)会員、大串会員、大塚会員、小島会員、北村(仁)会員、北村(英)会員、倉持会員、五木田(裕)会員、五木田(益)会員、齋藤会員、白井会員、鈴木(邦)会員、隅屋会員、瀬戸会員、染谷(秀)会員、田上会員、登坂会員、長塚会員、二本松会員、古谷会員、松坂会員、松崎会員

### 諸報告

親睦活動委員会 山牟田 博委員長

納涼会のご案内

9月17日(土) ルミネTHEよしもと 夕食:汐留ロイヤルパークホテル

会費:会員8,000円 家族大人5,000円 高校生以下3,000円

後ほど、皆様にFAXを送らせて頂きます。ご参加の程宜しくお願い致します。

幹事報告 齋藤広巳幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

### 理事・役員会の報告

1. 納涼会について

9月17日(土) ルミネよしもと

……承認されました……

## THE WEEKLY REPORT

### 会長挨拶 大塚令昌会長



皆様暑い日が続きます。当社の境内の木々も暑さに弱っているようで、葉が縮れてうなだれているようにみえております。

さて、本日も先週同様に委員会事業報告がありますので、短く報告をさせて戴きます。7月16日の土曜日には社会奉仕委員長さま、17日の日曜日には米山関係委員長並びに米山カウンセラー、そして18日の海の日には新世代奉仕の委員長また副委員長様には、せっかくの休日にもかかわらず研究会にご出席戴き有り難うございます。先週もお話致しました通り、8月中研究会が続くと思いますので暫くの間ご協力お願い

申し上げます。

また先週お話を致しました被災者の引受のことですが、8月17日18日の常総市の受け入れは、宮城県亘町及び山本町のお子様で約150名のようです。(他関係者を含めて)

### 2011-2012年度 事業計画

#### 米山記念奨学会 亀崎徳彦副委員長



今年度は、カウンセラーの青木清人会員のもと、米山奨学生の全 志英さんをお世話することになりました。私たちは米山奨学生が日本で学ぶ事を支援するとともに、いろいろな事業を通して会員の皆様と交流を深めていただき、今まで以上に米山奨学会を理解して頂くよう努力していきたいと考えます。

1. 米山奨学生 全 志英さんと交流を深め、卓話をいただけるよう計画する。
2. 昨年に続き米山特別寄付金一人2万円を、全会員のご協力が頂けるよう働きかける。

3. 米山功労賞の会員が多数でよう働きかける。

#### ロータリー財団 島田 勝委員長



ロータリー財団の使命は、人道的・教育的・文化的プログラムを通じて、世界理解、親善、平和を達成しようとする、国際ロータリーの事業を支援することを目的としています。これらを念頭に置き、財団の目的等を会員の皆様にご理解頂き、ご協力をお願いしたいと思います。

1. ロータリー財団の理解を深めて頂くため、月間には月間に因んだ卓話。
2. 寄付数値目標一人当たり160ドル(内訳として年次寄付110ドル、ポリオへの支援として50ドル)全体で10,000ドルの目標設定。
3. ベネファクター1人以上。

4. 本年もワンコイン寄付を継続事業として、SAAと連携実施しその基金を奉仕活動に利用して頂く。
5. 社会奉仕委員会と連携し、地区補助金を活用した事業を実施。

以上、目標達成に向け皆様のご協力を頂き活動していきたいと思っております。

#### 新世代奉仕委員会 横山 修委員長

会長方針に沿い、新世代の未来に次世代が正しい生活力を高める活動を目指し、活動実行していきます。

1. ライラセミナーへの参加・・・2820地区主催 10月7日～9日の3日間、



## THE WEEKLY REPORT

日立で行われます。

2. 意義ある奉仕プロジェクトに参加協力
3. ボーイスカウト・ガールスカウト助成
4. インターアクト・青少年支援活動等の検討
5. 新世代月間(9月)に外部卓話をお願いしたいと思います。

### 国際奉仕委員会 山野井周一委員



2011－2012年度、国際奉仕委員会は、古矢副委員長、登坂会員、山野井会員、鈴木会員、五木田会員の6人で活動させていただきます。事業といたしましては、ツウンバへの学生の派遣、ツウンバより学生の受入を考えております。今年は、8月に4名の学生の派遣が決まりました。会員及び関係者の方々のご協力を頂きながら、進めていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

### 社会奉仕委員会 松崎隆司委員長



2011－2012年度社会奉仕委員会は、地域社会で必要かつ緊急性の調査をし、地域密着型奉仕活動を行いたく思い、地区目標No.9「東日本大震災から復興のために行動しよう」のもとに、各委員会とも協力をお願いし、行動したいと思います。

1. グランドゴルフ大会(常総地区、つくばみらい地区)への協力・支援
2. バザー(市民文化祭)の協力
3. 赤い羽根、歳末助け合い募金等への協力
4. 地域奉仕活動への協力・支援
5. 大震災から復興のための協力
6. DDFの活用

### IT委員会 石塚利明委員長



1. クラブのHPを通して、水海道クラブの活動をロータリークラブ内外にアピールする。
2. 他クラブのHPから様々な情報を入手し、会員の皆様に紹介する。
3. 会員の皆様には、HP掲示板への書き込みをお願いし、HPの活性化を図る。

### 雑誌委員会 瀬戸隆海委員長

ロータリーの機関紙である「ロータリーの友」は、RI会長のメッセージを初め国内外のロータリー情報が網羅されている雑誌であります。しかしながら、現実的には隅から隅まで読まれることがなく、場合によって読まれることなく終わってしまうことが多々あるように見受けられます。

ロータリーの啓蒙の一助として雑誌の紹介を行い、我々のロータリー活動のテキストになるように、雑誌委員会として広く内容の紹介をしていきたいと思いま



## THE WEEKLY REPORT

す。

また、エリア内の行政機関及び関係高等学校にも、ロータリーの紹介を兼ねて「ロータリーの友」を届け、ロータリークラブへの理解を推進していきます。

さらには、当クラブの活動について、全国に紹介できるような特筆があれば、是非とも投稿していきたいと考えます。

### 会報委員会 青木清人委員長



当委員会は、週報の発刊によりクラブ運営記録の保存とクラブ会員への、情報伝達を目的とします。そのために、

1. 例会の記録を正確に保存する。
2. 各委員会との連絡を密にする。
3. 紙面の充実を図る。特に表紙を飾る写真について、会員からの提供をお願いします。
4. 他クラブへの情報伝達に務める。

### SAA委員会 鈴木勝久委員長



本年度は、創立50周年の準備期間に入り、クラブ全体が忽々となる年度と思われま。そのような時期にこそしっかりとした例会の運営が大事であると考えます。SAAは、このロータリー活動の原点である例会の設営を「秩序正しく厳粛に」を基本とし、歴史と伝統あるクラブにふさわしいものになるように努めていきたいと思ひます。

1. 気品と風格のある例会になるよう会場設営に配慮し、他委員会との連携に配慮していきます。
2. 例会の出欠状況をしっかりと把握し、弁当の無駄をなくすよう努力致します。
3. クラブ奉仕活動の財源確保のため、ニコニコボックスへの協力を呼びかけ、目標金額の達成を目指します。

### 職業奉仕委員会 熊谷 昇委員長



ロータリークラブの活動を通じて、人の道にはじない精神を養い、人を育て、自らを高めることを目的に活動をしたいと思ひます。

1. 第2週目に四つのテストの斉唱
2. 毎例会に職業宣言のセット
3. 職業奉仕月間に卓話
4. 職場見学の実施

### 出席報告 (北村英明副委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
56名	42名	14名	0名	14名	100.00%

ニコニコボックス 鈴木勝久委員長

入金計 ¥70,000 累計 ¥272,000

出席委員会より100%出席頂きました。今日は、草履で失礼致します。 大塚会員

## THE WEEKLY REPORT

地区からの表彰頂きました。 鈴木(邦)会員

2010-2011年度100%出席表彰 田上・長塚・白井・五木田(裕)・石塚(克)・青木(清)・松坂・  
隅屋・飯塚・鈴木(邦)・青木(正)・大串・北村(仁)・瀬戸・小島・石塚(幸)・古谷・松崎・斎藤・倉持  
北村(英)・五木田(益) 各会員

台風がそれますように。 田上会員

新世代奉仕委員会ご協力よろしくお願ひします。 横山会員

地区新世代奉仕研究会にて、大変素晴らしい講演会を聞けました。誰も寝ていませんでした。

石塚(克)会員

その他 山野井会員

例会欠席しました。 石塚(利)・雨谷・山牟田 各会員

欠席が続きました。夏祭りも峠が過ぎましたが、まだまだ残りがありますので頑張ります。 福田会員

会報委員会

青木清人委員長

松崎隆司副委員長

石塚幸一郎委員

### ロータリーの徽章の使い方

色使いや楔穴が削除されているなど、いろいろな間違いがあります。ロータリーの徽章は世界各地でクラブとその会員を表す唯一の標章です。ロータリークラブの例会場所の目印となったり、クラブや地区によって提唱されたプロジェクトであることを証明したり、クラブや地区のウェブサイトや出版物につけたりするものです。

公共イメージにおいて重要な役割を担う徽章は、常に正確でなければなりません。指針には、歯車の一部を切り取ったり、変形したり、回転させてはならないとあります。色は、ロータリーの公式色であるロイヤルブルーと金色を用います。また、「ROTARY INTERNATIONAL」という語を削除したり、ほかの語と入れ替えたりすること、あるいは楔穴を削除したり塗りつぶしたりすることも許されません。

「ロータリー」という名称を正しく用いることも重要です。「ロータリー」の名称が単独で使用される場合、これは国際ロータリーを示すものとされます。明確にわかるように、プロジェクトの名称、ウェブサイトのドメイン名には必ず提唱クラブ、地区、そのほかのロータリー組織の名称を用いるようにします。「ロータ」という接頭語の使用を含め、「ロータリー」という語のいかなる改造も認められていません。

名称と徽章を正しく使用できるよう、国際ロータリーではロータリアンのための資料を用意しています。方針とデザインの指針を説明した「RI視覚的イメージのための手引き」ならびにロータリーのロゴを無料でダウンロードして、利用できます(RIのウェブサイト [www.rotary.org](http://www.rotary.org) から、会員→クラブの運営→広報→資料ライブラリー)。なお、この手引き(574)は4ドルで、ロータリーの徽章とRIおよびロータリー財団プログラムのロゴが収められているロータリーロゴのCD(234)は5ドルで購入できます。



\*『ロータリーの友』2010年1月号横組みP18から